

令和2年度 第7回市長定例記者会見

日時： 令和3年2月4日（木） 13：00～

場所： 庁議室

本日はお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

それでは、第7回定例記者会見を始めたいと思います。

本日、臨時議会において新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算を可決いただきましたので、その概要についてお知らせいたします。

事業としましては、

『主食用水稲生産緊急支援対策事業費補助金』 34,812,000円

『五所川原市新型コロナウイルス感染防止対策推進応援金』 65,058,000円

の2つであり、合わせて約1億円の規模となっております。

まず、『主食用水稲生産緊急支援対策事業費補助金』についてであります。

新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛要請等により、外食・中食産業における業務用を中心に米の需要が落ち込んだことで、当市の主要農作物である主食用米の価格にも大きく影響し、令和2年産の主食用米仮渡金額は前年に比べると、1俵当たり800円から1,100円の下落となっており、稲作農家は大きな打撃を受けている状況にあります。

また、令和3年産米についても更なる価格の下落が見込まれていることから、次期作に向けて意欲的に取り組んでいただけるよう、令和2年産の主食用米販売農家の方々に対して主食用水稲生産緊急支援対策事業費補助金を交付し、農業経営の維持・安定が図られるよう支援してまいります。

交付対象者数は約1,250戸、交付対象面積は約3,700haを見込んでおります。

次に、『五所川原市新型コロナウイルス感染防止対策推進応援金』についてであります。

現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いており、Go To トラベルの中止、11都府県の緊急事態宣言の発令、五所川原保健所管内のクラスター発生などにより、事業経営に甚大な影響が及んでいることから、適切な感染防止対策を実践の上、事業継続に取り組まれている事業者に対し、感染防止対策推進応援金を支給することで、事業の継続が図られるよう支援してまいります。

応援金の支給要件といたしましては、特に影響が大きいと見込まれる市内でタクシー業、貸切バス業、宿泊業、飲食サービス業、旅行業、運転代行業を営む事業者で、

新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年6月から令和3年2月までの間のいずれかの月の売上が前年同月比で50%以上減少した月があることなどとなっております。

所定の要件を満たす事業者の方は、積極的に申請いただきますようお願いいたします。

続きまして、『新型コロナウイルスワクチンの接種体制』についてお知らせいたします。

当市のワクチン接種につきましては、集団接種を中心とした接種体制を構築し、国の示すスケジュールに沿い、まずは4月から高齢者への接種を開始いたします。

集団での接種となりますので、密を避けながら多人数への対応が可能な接種会場として、市民体育館、公民館、保健センターなどを中心に実施していきます。

ワクチン接種にあたっては、市民の方々の不安や疑問に対応するためのコールセンターを設置し、併せて、コールセンターにおいて接種の予約受付も行います。

予約受付は、コールセンターのほかに、SNS等インターネットを活用したシステムも視野に入れ検討しております。

現在は予防接種システムの改修や接種券の発送に向けた準備を行っており、併せて西北五医師会をはじめとする関係団体と協議をしているところであります。

これらをより確実に実施していくため、本年1月20日付けで「ワクチン接種準備チーム」を設置し、準備を進めているところであります。

最後に、『令和2年度五所川原市教育委員会スポーツ顕彰文化顕彰表彰式』についてお知らせいたします。

市教育委員会では、当市のスポーツ並びに文化の振興に貢献した方、スポーツ活動文化活動に優秀な成績を収めた方を顕彰することを目的に、毎年度、スポーツ顕彰文化顕彰表彰式を行っております。

今年度は、スポーツ顕彰が個人33名、団体8団体、文化顕彰が個人13名、団体2団体の受賞者を顕彰するため、2月27日（土）午前10時から中央公民館において表彰式を執り行います。

当日は、非接触体温計による検温、マスクの着用と手指消毒の徹底のほか、出席者を少なくすることで密を回避するなど、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底いたします。

以上のような事業がございますので、記者の皆様には、当市の情報発信にご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。